

# AtermWL11AP / WL11E2 バージョンアップ手順ガイド

ここでは、WARPSTARシリーズ AtermWL11APおよびAtermWL11E2のバージョンアップ手順について説明します。

ここでは主にWindows® XPを例に説明しています。

ご使用になるパソコンのOSにより説明手順や画面が異なる場合がありますのでご了承ください。

なお、本ガイドで説明している手順以外の部分は各製品に添付されている取扱説明書をご参照ください。

## <注意事項>

- ・ WL11AP/WL11E2 のバージョンアップには、Windows パソコンが必要です。  
対応の OS は、Windows® XP/2000 Professional/Me/98SE/98 です。
- ・ WL11AP のバージョンアップは、無線で接続されたサテライト側のパソコンからでも実行できますが、無線の状態により、途中でエラーになったり、バージョンアップに失敗する場合があります。  
より確実にバージョンアップしていただくために、Ethernet ポートを装備したパソコンをお使いの場合は、Ethernet ケーブル(有線)で WL11AP と接続してバージョンアップすることをお勧めします。

## < 目 次 >

### 1. バージョンアップのための準備

- 1-1 バージョンアップソフトウェアをダウンロードする
- 1-2 WL11AP/WL11E2 との接続を確認する
- 1-3 パソコンの IP アドレスを確認する
- 1-4 パソコンの IP アドレスを設定する

### 2. 現状のファームウェアのバージョンの確認

- 2-1 ブラウザでファームウェアバージョンを確認する

### 3. ファームウェアのバージョンアップ

- 3-1 バージョンアップソフトウェアでバージョンアップを実行する
- 3-2 バージョンアップ後のファームウェアバージョンを確認する
- 3-3 パソコンのIPアドレスを元に戻す

# 1. バージョンアップのための準備

## 1-1 バージョンアップソフトウェアをダウンロードする

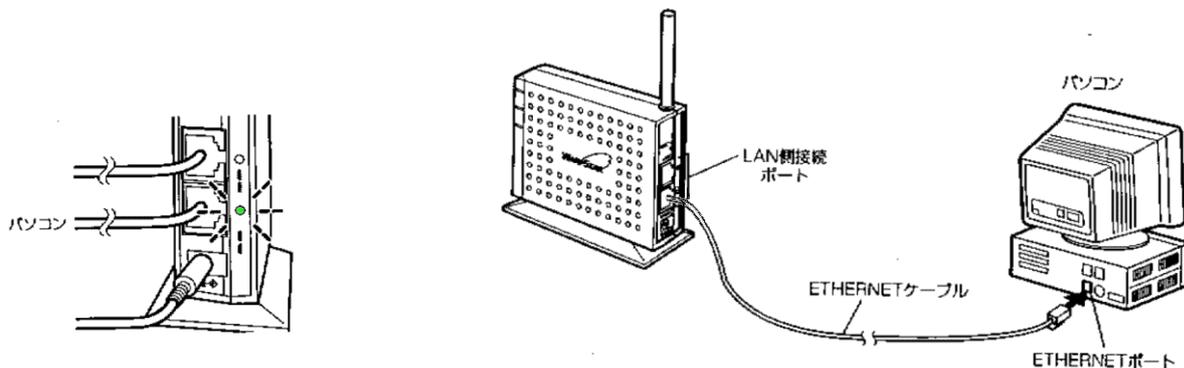
AtermStation(<http://121ware.com/aterm/>)のバージョンアップコーナーで、「機種名」と「OS 種別」より対象のバージョンアップソフトウェアパッケージをダウンロードする。

※WL11AP と WL11E2 のバージョンアップソフトウェアは異なります。

※バージョンアップは、Windows パソコンからのみ実行可能です。

## 1-2 WL11AP/WL11E2 との接続を確認する

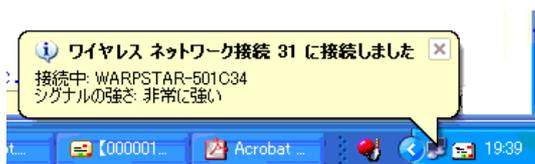
- (1) WL11AP/WL11E2 の電源が入っていることを確認する。
- (2) WL11AP/WL11E2 の LAN 側接続ポートとパソコンの Ethernet ポートを Ethernet ケーブルで接続する。  
LAN 側接続ポートの状態表示ランプが緑に点灯することを確認する。



- (3) パソコンに Ethernet ポートがなく、無線カードで WL11AP と接続している場合は、パソコン側のワイヤレスネットワークの設定(またはサテライトマネージャの設定など)を WL11AP に設定されている「ネットワーク名(ESS-ID)」と「WEP キー」設定に合わせてください。  
パソコン側のワイヤレスネットワーク設定は、WL11AP の取扱説明書を参照して設定してください。  
WL11AP の無線設定は、WL11AP 本体の底面の設定ラベルをご参照ください。



タスクバーのワイヤレスネットワークアイコン(またはサテライトマネージャアイコン)が無線通信「良好」の状態になっていることを確認してください。



(Windows® XP の場合)



(Windows® XP 以外の場合)

### 1-3 パソコンの IP アドレスを確認する

バージョンアップを実行する場合、パソコンのIPアドレスと WL11AP(または WL11E2)のIPアドレスが同じサブネットになっている必要があります。

- ・WL11AP の出荷時の IP アドレス : 192.168.0.202/255.255.255.0
- ・WL11E2 の出荷時の IP アドレス : 192.168.0.203/255.255.255.0

パソコンの IP アドレスは、以下の範囲になっていることを確認してください

- ・パソコンの IP アドレス : 192.168.0.XXX/255.255.255.0  
(XXX は、2～199、204～254 の範囲内の値)

同じサブネットになっていない場合は、1-4 項の手順で IP アドレスを変更してください。

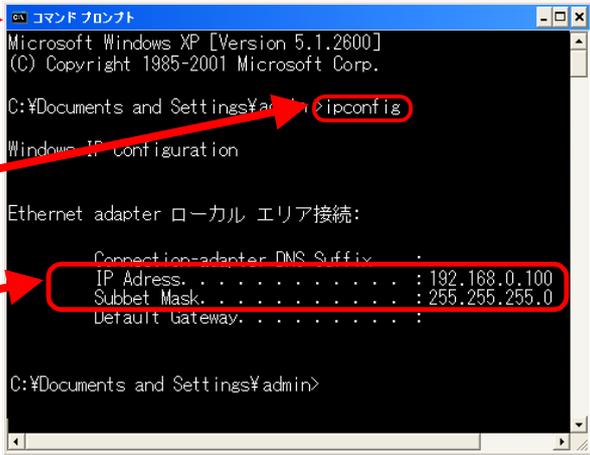
パソコンのIPアドレスは以下の手順で確認してください。

### <Windows® XP/2000 Professional の場合>

①「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」をクリックする。

②「ipconfig」と入力して「Enter」キーを押す。

③IP Address が WL11AP/WL11E2 の IP アドレスと同じサブネットになっているか確認する。



```
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\admin>ipconfig

Windows IP configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

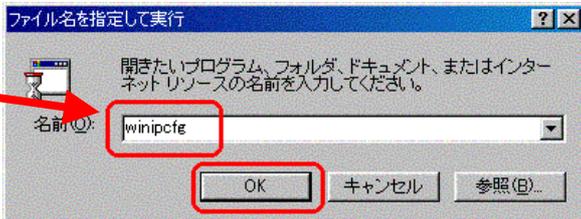
    Connection-adapter . . . . . : 
    IP Address. . . . . : 192.168.0.100
    Subnet Mask. . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway. . . . . : 

C:\Documents and Settings\admin>
```

### <Windows® Me/98SE/98 の場合>

①「スタート」→「ファイル名を指定して実行」をクリックし、「winipcfg」と入力して「OK」をクリックする。

IP 設定画面で使用しているネットワークアダプタを選択して、IP アドレスとサブネットマスクを確認する。



Ethernet アダプタ情報	
アダプタ	MELCO LPC3-TX
アダプタ アドレス	00-40-26-57-44-89
IP アドレス	192.168.0.100
サブネット マスク	255.255.255.0
デフォルト ゲートウェイ	

## 1-4 パソコンの IP アドレスを設定する

パソコンのIPアドレスが WL11AP(または WL11E2)のIPアドレスとサブネットが異なる場合は、以下の手順で IP アドレスを変更してください。

なお、パソコンのIPアドレスを変更した場合、バージョンアップ完了後に元に戻す必要がありますので、変更前の TCP/IP プロパティの情報をメモしておいてください。

### <Windows® XP/2000 Professional の場合>

#### ①<Windows® XP の場合>

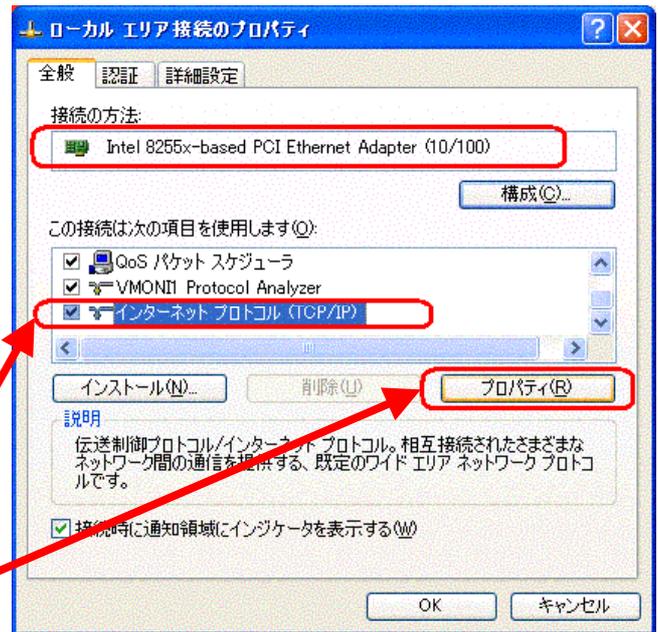
「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「クラシック表示に切り替える」→「ネットワーク接続」をクリックする。

#### <Windows® 2000 Professional の場合>

「マイコンピュータ」→「コントロールパネル」→「ネットワークとダイヤルアップ接続」をクリックする。

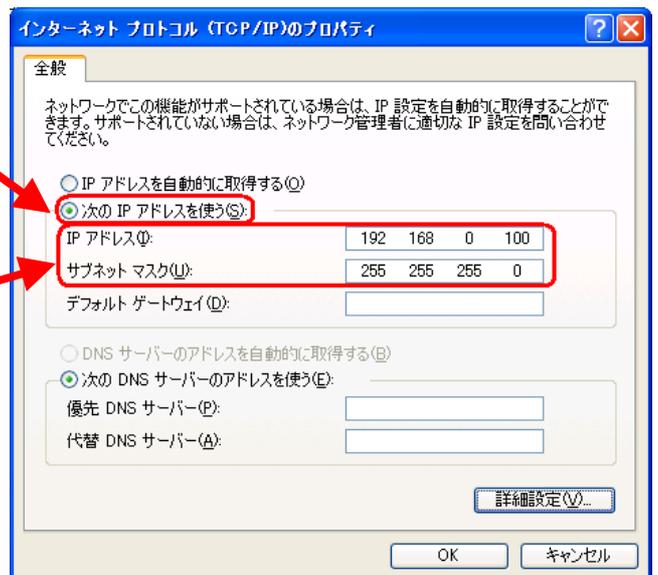
②WL11AP/WL11E2 に接続しているネットワークアダプタ名の「ローカルエリア接続」を右クリックして、「プロパティ」をクリックする。

③「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、「プロパティ」をクリックする。



④「次の IP アドレスを使う」をクリックし、WL11AP/WL11E2 と同じサブネットの IP アドレスを入力する。

WL11AP/WL11E2 のIPアドレスを変更していない場合  
IP アドレス : 192.168.0.XXX  
(XXX=2~199, 204~254)  
サブネットマスク: 255.255.255.0

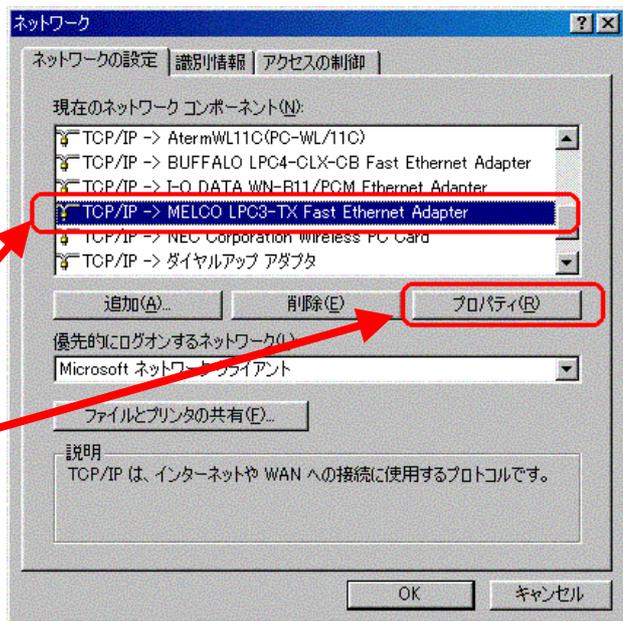


<Windows® Me/98SE/98 の場合>

①「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」を選択する。

②「ネットワーク」アイコンをダブルクリックする。

③ リストの中の「TCP/IP->XXXXXXX」で WL11AP/WL11E2 に接続しているネットワークアダプタ名を選択し、「プロパティ」をクリックする。

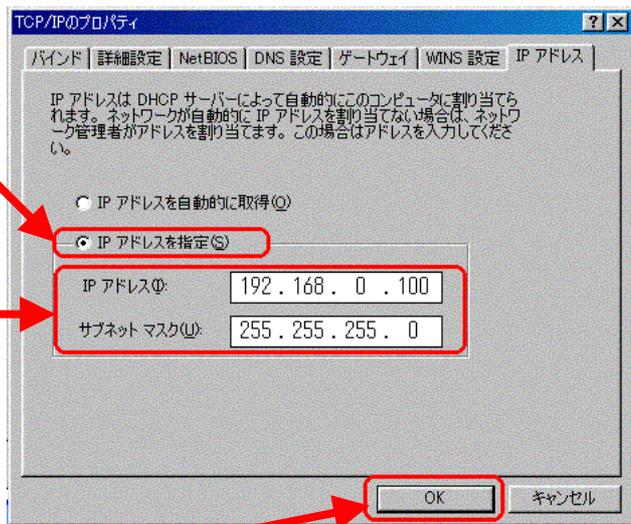


④「IP アドレスを指定」をクリックし、WL11AP/WL11E2 と同じサブネットの IP アドレスを入力する。

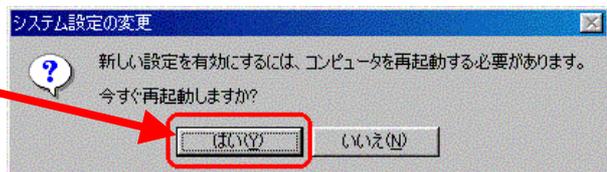
WL11AP/WL11E2 の IP アドレスを変更していない場合

IP アドレス : 192.168.0.XXX  
(XXX=2~199, 204~254)

サブネットマスク : 255.255.255.0



⑤「OK」をクリックして、右のメッセージが出たら、画面の指示に従って Windows® を再起動する。



## 2. 現在のファームウェアのバージョンの確認

### 2-1 ブラウザでファームウェアのバージョンを確認する

(1) パソコンの WWW ブラウザ (Internet Explorer や Netscape など) を起動して、WL11AP/WL11E2 の Web 設定アドレスを入力する。

・WL11AP の場合 : 「<http://192.168.0.202/>」

・WL11E2 の場合 : 「<http://192.168.0.203/>」

※IP アドレスを変更している場合は、そのアドレスを入力してください。

(2) ユーザ名とパスワードを入力する。

出荷時設定は、

・ユーザ名 : 「admin」

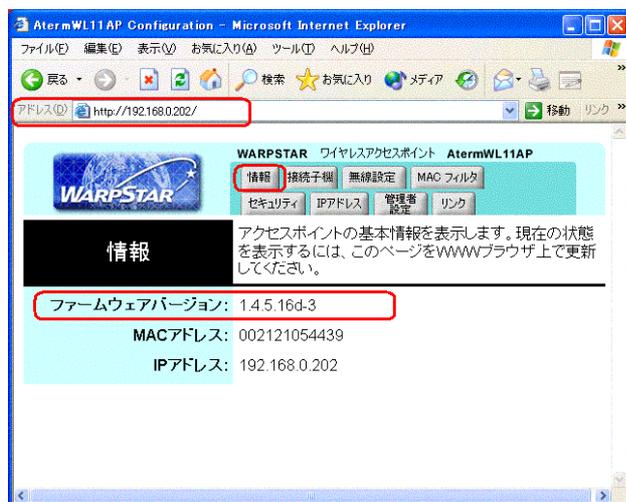
・パスワード : 「public」

※ユーザ名、パスワードを変更している場合は、その名称を入力してください。

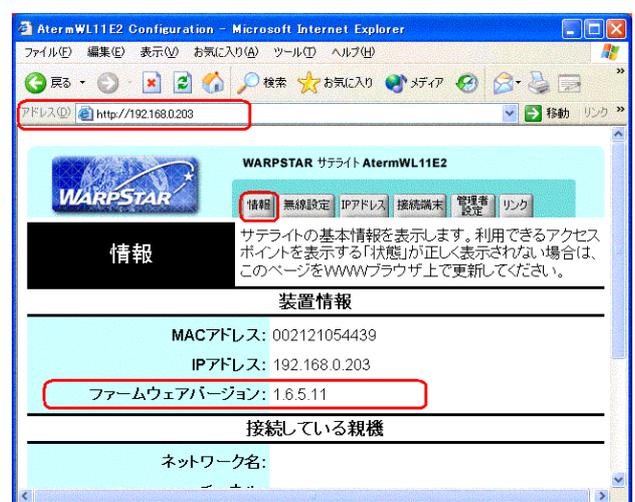


(3) 「情報」ページの「ファームウェアバージョン」の値を確認します。

バージョンアップソフトウェアパッケージのバージョンと比較して、バージョンが古い場合は、3章の手順でファームウェアのバージョンアップを実施します。



(WL11AP の場合)



(WL11E2 の場合)

### 3. ファームウェアのバージョン

#### 3-1 バージョンアップソフトウェアでバージョンアップを実行する

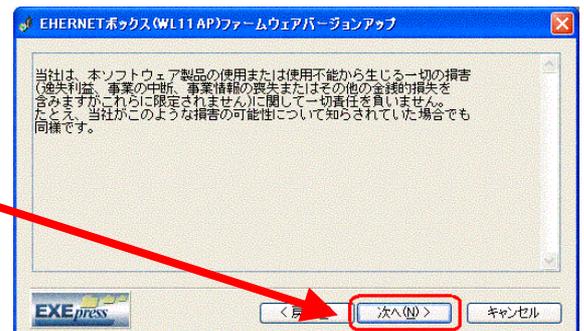
- (1) 1-1 項で AtermStation からダウンロードしたバージョンアップソフトウェアパッケージのファイルをダブルクリックする。

「次へ」をクリックする。



- (2) ソフトウェアのご使用条件が表示されますので、内容をよくお読みください。

「次へ」をクリックする。



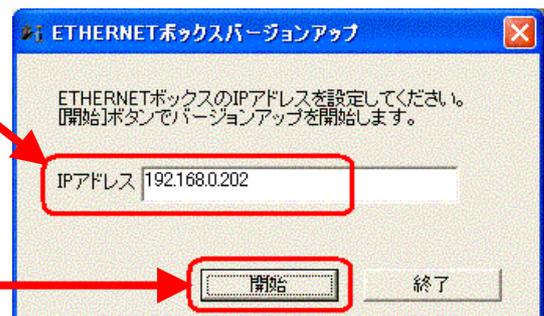
- (3) WL11AP/WL11E2 の IP アドレスを入力する。

WL11AP の出荷時設定 : 「192.168.0.202」

WL11E2 の出荷時設定 : 「192.168.0.203」

IP アドレスを変更している場合は、その値を入力してください。

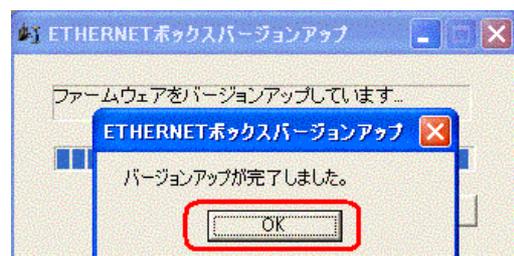
「開始」ボタンをクリックします。



- (4) バージョンアップが完了したら「OK」をクリックする。

「バージョンアップが完了しました。」のメッセージが出るまで、絶対に本体の電源を切らないでください。

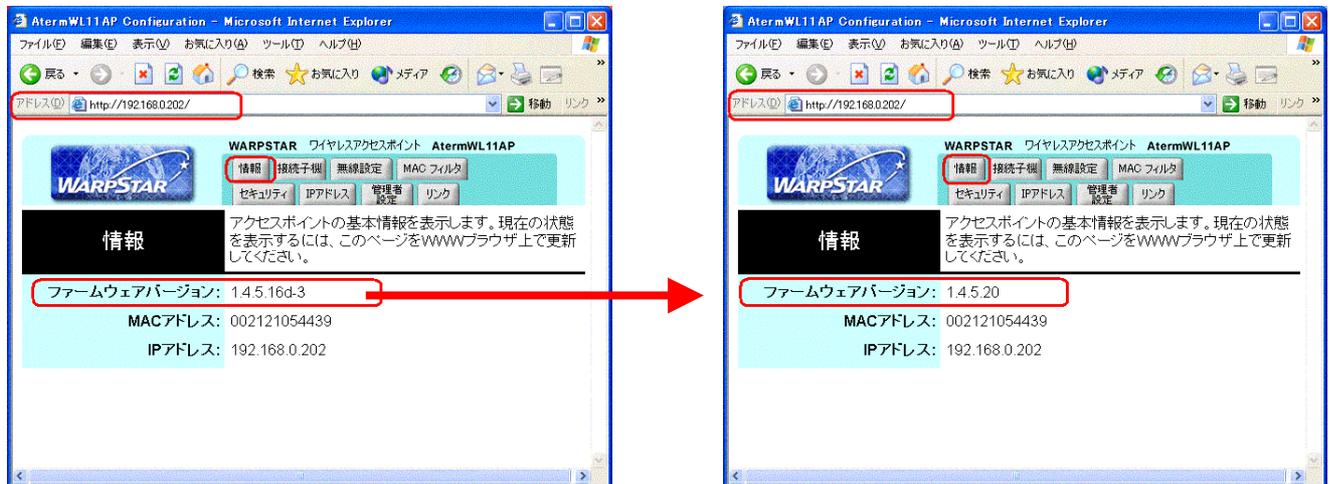
エラーメッセージが出た場合は、1章、2章の内容を再度確認してからやり直してください。



### 3-2 バージョンアップ後のファームウェアバージョンアップを確認する

2-1 項の手順で、WL11AP/WL11E2 の Web 画面を開いて、「情報」ページの「ファームウェアバージョン」の値が更新されていることを確認してください。

(例) WL11AP Ver1.4.5.16d-3 から Ver1.4.5.20 へバージョンアップした場合



バージョンアップ完了後に、ファームウェアのバージョン表示の確認で、「情報」ページが表示できない等の現象が発生した場合は、一度本体の電源を OFF/ON してから、再度 Web 画面を開いてみてください。万一、無線経由で WL11AP を認識できない、あるいは、Web 画面が開けない等の状態になった場合は、Ethernet ポートを搭載したパソコンを使い、Ethernet ケーブルで直接接続して再度バージョンアップをやり直してください。

### 3-3 パソコンのIPアドレスを元にもどす

1-4 項でパソコンの IP アドレスを変更した場合は、同じ手順で 1-4 項でメモした変更前の TCP/IP プロパティの設定に戻してください。

戻し忘れると、インターネットへの接続や通信ができなくなる場合があります。